

# 農業へのこだわりはなかった。 大山町の強みは「農業」だと思った。

今回の特集では、町内で新たに就農され、活躍されている農業青年との会談を行い、就農された経緯や将来展望をうかがいました。



まずは基本的なことから聞きたいと思います。耕作している農地の面積はどれくらいでしょうか？

(逢坂) 農地は年換算で5ha分生産しています。

農業を始めて何年でですか？

(近藤) 1月からスタートしたので、ちょうど1年くらいです。

なぜ農業をしようと思ったのですか？

(逢坂) きっかけは、仲のよい4人のグループで、何か仕事ができたらという発想から。

例えば、実家が農家だからというような理由ではなく？



大山町の強みを考えたときに「農業」だと思いました。

と、(収益になるまでの)勝負が早いことなっています。

4人で集まって、会社でも商売でも農業でも、とにかく何かをという勢いで？

どういうところに苦労していますか？

(逢坂) はい。

(逢坂) 自然災害が一番苦労します。夜中の収穫も肉体的に大変。

農業でブロッコリーを選んだ理由は？

大規模農業では稲作も多いようですが…。

(逢坂) 大山ブロッコリーが有名だったこと

(近藤) ブロッコリーの生産は、機械をあま